

仲間

nakama

——— 主な内容 ———

- みんなで取り組む課題……………2
- 自転車共済更新のお知らせ……………3
- 建交労・春の組織拡大宣伝行動……………4
- 春からの社会保障制度の変更……………5
- 危険な大阪万博が開幕……………6
- まちがいさがし、四方山話……………7
- 京都の催事案内……………8
- 行楽 三重・松阪の街をぶらり歩く……………9
- 編集後記、まちがいさがしこたえ……………10

発行所

全日本建設交運一般労働組合 (建交労)
京都 事業団・高齢者部会
〒601-8103 京都市南区上鳥羽仏現寺町43番地
Tel 075-691-1007 Fax 671-1641
Eメール kenkourou@titan.ocn.ne.jp
発行日 毎月15日 一部30円
No.349 (2025年) 4月号



玄関のシクラメン 今私の家は3鉢のシクラメンが咲いてます 上林常哲

みんなで取り組む課題

第5回支部執行委員会は3月19日、9人の出席で行い、以下のとおり報告・討議しました。

1. 職場のこと、仲間のこと

○京都市業団Ⅱ来年度に向けた請負単価の改定交渉が続く。民間契約が特に厳しい。
○ワークセクターⅡ病欠等で作業者が減少、5月からの繁忙期が心配。

2. この間の取り組みの振り返り

① 建交労全国高齢者部会・全国代表者会議、および中央行動（3月5～6日、東京）
○全国の事業団が経営的に協力しあう体制Ⅱ「全国協議会」の秋の設立・発足に向けて検討が進む。
② 建交労京都府本部・春闘決起集会（3月8日）
○23名参加で昨年より少なかった。決起集会後、西院交差点で宣伝行動。

3. 各分会の取り組み

① ソーシャルサービス京都事業所
○春闘要求に対して、8日職場集会、17日団体交渉。

○介護保険制度改悪もあり、厳しい経営状況。
② 宇治分会

○宇治川清掃時の不祥事問題（3月7日付『洛タイ新報』ほか）に関して情報交換。

4. 今後の取り組み、ほか

① 建交労京都府本部・組織拡大宣伝行動（3月21日）
○近鉄十条駅と近鉄大久保駅で、早朝宣伝の具体化。
② 支部「職場アンケート」
○結果に基づき、京都事業団理事会と労使懇談会予定。
③ 建交労「ハローワークアンケート」
○今年の計画具体化。
④ その他
○メーデーの準備計画。
○京都総評「最賃署名」全組合員配布。

※次回執行委員会は、4月16日(水)午後2時より。

第96回全京都統一メーデー

◆5月1日(木) 午前10時開会、二条城前

◆9時30分から二条城南側で受付します。

第72回南山城統一メーデー

◆府立山城総合運動公園（太陽が丘）

◆午前10時開会までに現地集合です。

お知らせ

自転車共済の受付をしています

- 昨年から加入されている方には、年度更新の申込用紙を郵送します。5月20日までに、更新手続きをお済ませください。
 - 新しく加入をお考えの組合員さんに向けて、チラシを同封しています。募集は年1回です。これを機会に、ご検討ください。加入申し込みは、組合事務所までご連絡ください。
- ☎ 075-691-1007（おおむね平日の午前9時～午後5時頃まで）

- 掛金は申込時の一括払で、 $2,000円 + (600円 \times \text{人数})$ となります。つまり、本人のみなら2,600円、ご夫婦なら3,200円です。2,000円が契約ごとの個人賠償責任共済、600円が自転車災害共済です。
- この自転車共済の補償期間は、7月1日から翌年6月30日です。
- 自転車事故でケガをした場合は、自損事故でも警察に届けてください。共済給付申請には、公的な交通事故証明が必要になります。

“最賃署名”にご協力ください

今年も、京都府最低賃金の引き上げと、中小企業に対する支援策を求める署名にご協力ください。

ご署名いただけましたら、最寄りの執行委員か労働組合事務所、京都高齢者事業団事務局までお届けください。



建交労春の組織拡大宣伝行動

近鉄十条駅 大久保駅で街頭宣伝

建交労では、春闘に合わせて「労働組合に加入しましょう」という宣伝活動を行っています。今年も駅頭の早朝宣伝を近鉄京都線の十条駅と大久保駅で行いました。

近鉄十条駅前



近鉄十条駅での宣伝光景

3月21日(金)午前8時前から、支部から4人、府本部から1人の合わせて4人が、駅の改札口の前でチラシ入りのティッシュ配り。この駅は、朝方と夕方以降は駅係員の無配置駅となりますので、改札機の前で、電車が到着するごとに、出勤途上のサラリーマンに効率よく配っていく。



ティッシュに入れて
今回配布したビラ

8時40分頃の列車を見送ると、用意していたティッシュ300個をほぼ配り終えて解散しました。

以前に比べて、ティッシュを無料で配布しているのに、受け取る人が少なくなったなあ、という印象です。

誰でも入れる労働組合

建交労は正式名称(全日本建設交

運一般労働組合)の通り「一般労働組合」という形態で、これは勤め先や業種、雇用形態、地域を問わず、幅広い職場で働く人が加入できる労働組合です。チラシにも「ひとりでも入れる労働組合」と宣伝しています。実際には、組合員が働いている業種別に集まって「部会」を設けて、賃上げや労働条件の方針、産業政策を作っています。

これに対して、同じ会社の労働者が、職種とは無関係に集まって組織された労働組合を「企業別組合」といいます。そこに違う企業の社員はいない。日本の民間労働組合の9割以上は企業別組合であり、組合員の9割が企業別組合に加入しています。欧米諸国と異なり、日本では企業内での終身雇用と年功序列という雇用システムが採用されていたため、企業別組合が一般的になりました。これにより会社と労働組合に一体感が生まれ、良くも悪くも企業の成長に貢献したといわれています。

社会保障 情報

春からの社会保障制度の変更

4月から年金額などが変わります

新年度がスタートし、私たちの暮らしにかかわる社会保障の制度が変わりました。高齢者を中心に制度見直しのポイントを紹介します。

公的年金の支給額の改定

公的年金の支給額は、この4月分から、前の年度より1・9%引き上げられます。ただ、賃金の上昇率よりは低く抑える措置がとられたため、実質的には目減りとなります。

改定された年金は、4、5月分が6月13日に支給されます。

65歳までの雇用義務化

今年4月から、厚生年金の報酬比例部分の支給開始年齢がすべて65歳となりました。これに伴って高齢者雇用安定法が改定され、事業主は希望者全員に65歳までの継続雇用が義務付けられました。

これは65歳への定年延長が義務化されたのではなく、退職後に雇用形態や業務内容、労働時間、賃金等を変更しても良いから再雇用する、つまり勤務日数や時間を減らす、賃金を時給にするなどで、人件費を抑えることも可能となっているわけです。

後期高齢者医療制度の変更

公的医療保険では、75歳以上の高齢者のうち、比較的收入が多い人の保険料負担が増えます。昨年、年間の年金収入が211万円を超える人の保険料が引き上げられたのに続き、今年度からは、153万円から211万円の人が対象に加われます。負担上限額も、今の年間73万円から80

万円に引き上げられ、1人あたりの平均では、年間1300円余り増えるということです。

雇用保険の失業給付変更

65歳未満で、失業した人が安定した生活を送りながら、一日も早く再就職するために支給される雇用保険の失業給付は、7日間の待機期間のあと、これまで自己都合で退職した場合、2カ月間の給付制限がありました。したが、1カ月間に短縮されます。ただし、過去5年間に2回以上、自己都合で退職をした人は、待機期間とその後の3カ月間、失業給付が支給されないのは変わりません。

* * *

その他、今年から変わる制度には子育て支援・少子化対策があります。5万円の妊婦支援給付金、育児時短の給付金等々ですが、そもそも国民全体の所得を増やす手立てを講じないと、少子化対策にならないのではないかと考えてしまう。(山川)

下請けにしわ寄せ 危険な万博が開幕

下請業者・労働者にしわ寄せを強いながら大阪・関西万博が4月13日開幕。メタンガス爆発や熱中症多発などの危険性は解消されていない。10月13日閉幕まで無事で済むだろうか。（日本機関紙協会大阪府本部）

24時間の突貫工事

いくつかの海外パビリオンが完成できずに開幕を迎える。何しろ全パビリオンが着工できたのが24年12月。アクセスや土壌が最悪なため、大手建設会社は請負を躊躇した。

ゴミの最終処分場である人工島、夢洲の土壌は軟弱なうえ有害物質やメタンガスが含まれている。実際、24年3月28日、工事中にメタンガスの爆発事故が起きた。危険な現場で、開幕が迫り、工期がひっ迫していく。25年2月上旬から、一部海外パビリオンで24時間3交代の施工体制に入った。24年4月施行の建設労働者の残業規制は守られたのだろうか。

カジノありきの万博計画

建設の遅れは盛んに指摘されてきたが、有効な手を打ってこなかった博覧会協会の責任は大きい。下請業者・労働者が、無理な働き方や工事代金未払いのしわ寄せを被っている。一番責任が重いのは夢洲を選んだ面々だが、今は行政の場ではない。

2015年末、松井一郎大阪府知事、安倍晋三首相、菅義偉官房長官、橋下徹氏の忘年会を機に「大阪万博が動き出した」（松井氏の著書）。IRカジノの候補地の夢洲に万博を誘致することによって、地下鉄延伸など、公費による巨額インフラ整備がまかり通る。

来場者数より満足度？

カジノありきでの万博強行は、博覧会協会の仕事ぶりにも反映する。前売入場券の売上が目標を下回っても、博覧会協会の石毛博行事務総長は「万博の成否は出展者と来場者の『満足度』の高さによる」と言い出した（『朝日新聞』24年12月20日）。

万博の運営費はほぼ入場券収入で賄われる。1840万枚が損益分岐点とされ、下回れば赤字となり、国民負担が膨らむ。機運醸成費など税金を湯水のように使いながら博覧会協会に責任感や熱意が感じられない。入場は予約制。批判を受けて購入方法等が若干改善されたが、機運は上昇しない。3月の各世論調査では「万博に行きたい」はほぼ2割台。万博に行く人は、熱中症、大屋根リングへの落雷、メタンガス爆発、ヒアリ発生、地震時の足止め等に注意を。行かない人も、大赤字による負担増の覚悟を。

四山話

京都五山の話

金閣寺は禅寺であるからか、鐘撞を担当していると、参拝客から「京都五山はどこでしたか？」とか尋ねられたこと数度。余り知られてない？

五山は禅宗・臨済宗の寺院の寺格で、鎌倉時代末期に創設されたが、確定したのは室町時代前期。順位は室町幕府の政治・政略的な格付けで、同じ臨済宗の大寺院でありながら、大徳寺は後醍醐天皇の南朝に近いとされ、妙心寺は幕府に謀反した大内義弘に味方して、何れも除外された。別格・南禅寺Ⅱ瑞龍山太平興国南禅寺（左京区南禅寺福地町）。鎌倉時代後期1291年、龜山法皇により創建。京都五山および鎌倉五山の上に置かれる「五山之上」とされ、臨済宗で最も高い格式を持つ。

第一位・天龍寺Ⅱ靈龜山天龍資聖禅寺（右京区嵯峨天龍寺）。1343

年、室町幕府初代の足利尊氏が開基。

第二位・相国寺Ⅱ萬年山相国承天禅寺（上京区今出川通烏丸東入）。1382年、室町幕府3代将軍の足利義満が開基。金閣寺や銀閣寺は相国寺の山外塔頭となっています。

第三位・建仁寺Ⅱ東山建仁禅寺（東山区大和大路四条下ル）。1202年、鎌倉幕府2代将軍の源頼家が開基。京都では最古の禅寺。高台寺や八坂の塔の法観寺は建仁寺の末寺。

第四位・東福寺Ⅱ慧日山東福禅寺（東山区本町十五丁目）。1236年、鎌倉時代の関白九條道家が開基。

第五位・万寿寺Ⅱ京城山萬壽禅寺（東山区九条通本町東入）。元は平安時代に白河上皇が建てた六条御堂（下京区万寿寺通高倉）。浄土教から禅宗寺院へと変わったが、火災などで衰微。現在は東福寺境内の塔頭で、非公開の小さなお寺。（山川）

4月のまちがいさがし

2つの絵で違いが8カ所あります。

（答えは10ページ）





京都の催事案内

有料行事を含む、イベント予定を
拾ってみました。主催者の都合や
天候等で、中止の場合があります。

4月26日(土)

プラネタリウム駅伝／青少年科学センター
木島櫻谷旧邸特別公開／櫻谷文庫（北区）

京都博覧会2025／岡崎公園

アメリカンフードフェス／国際交流会館

5月1日(木)

春の古書大即売会／みやこめっせ
鴨川納涼床／鴨川西岸・二条～五条

5月3日(土)

湯上がりクラフトビール祭／伏見力の湯
亀岡光秀まつり／亀岡市旧城下町一帯

5月11日(日)

宇治川源平龍舟祭／宇治公園塔の島
葵祭／京都御所～下鴨神社～上賀茂神社

5月15日(木)

松竹創業百三十周年歌舞伎鑑賞教室／南座
全国煎茶道大会／黄檗山萬福寺（宇治市）

5月17日(土)

三船祭／嵐山渡月橋上流
うたごえフェスティバル／長岡京文化会館

5月25日(日)

笛の音ひびく～舟遊び／嵐山通船北乗り場
嵯峨祭還幸祭／嵯峨嵐山一帯

丈山翁遺宝展／詩仙堂（左京区一乗寺）

田辺城まつり／田辺城址（舞鶴市西舞鶴）

5月31日(土)

京都博覧会2025／岡崎公園

さつき 皐月のあれこれ Ⅱ 嵐山のイベントⅡ

5月中下旬は嵐山を中心に、色々のお祭りが集中して
行われるようです。普段から訪日外国人旅行者でごった
返し、ちよつと見に行こか、とはなりそうにないですが。

みふね 三船祭（5月18日(日)）

くつぎまき

きよはらのよりなり

車折神社の例大祭で、祭神・清原頼業公が活躍した
平安時代の船遊びを再現する。午後2時頃より神事が行
われ、渡月橋上流に浮かべた御座船・龍頭船・鵜首船の
上で、扇流し・舞楽などが披露される。

嵯峨祭（5月25日(日)還幸祭）

あたご

ののみや

愛宕神社と野宮神社のお祭りで、5月18日の神幸祭で
嵯峨釈迦堂（清涼寺）前の御旅所に神輿が安置され、5
月25日の還幸祭では御旅所から神輿渡御の行列が、獅子
舞や5基の剣鉾よつて清められた道を、大覚寺や渡月橋
まで練り歩きます。大行列や勇壮な剣鉾差しが披露され、
午後3時頃、渡月橋周辺に集結し、北上します。

笛の音ひびく～舟遊び～（5月25日(日)）

しのぶえ

篠笛奏者・佐藤和哉さんの演奏を、保津川に浮かぶ屋
形船から鑑賞するというイベントで、午前午後の2回、
各約1時間ほど。料金は7千円で事前予約とのこと。

行楽

三重・松阪の街をぶらり歩く

まっさか
建交労京都支部OB 中村 崇さん

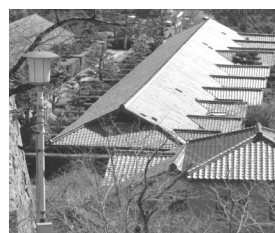


長谷川家屋敷

三重県松阪市の親戚を訪ねた際に、少し散策しました。平日で人通りの少ない街を歩いて、最初に入ったのは「小津清左衛門家」屋敷。ここは松阪市が購入して復元整備を行い、松阪商人ゆかりの貴重な文化財として公開されていました。次が「長谷川次郎兵衛家」屋敷。ここは創業以来の土地・建物・資料とともに、昔ながらの生活習慣を守り継いで、生きた文化財と書かれています。いずれも江戸時代は大きな商家で、千両箱が10個入る青銅製の万両箱などは驚きでした。さらに歩いて松坂城跡へ。天守閣などの建物はありませんが、立派な石垣で囲われた城跡でした。高台にあり、東側の街並みを眺めるとすぐ下に長屋のような屋根が見えます。これが江戸末期に紀州藩士が松坂城警護のため移り住んだ家屋敷で、今も日々の暮らしが営まれており、この内の一軒は公開されており、小津や長谷川などの豪商の屋敷に比べ、質素な生活ぶりが伺えます。



小津家屋敷



御城番屋敷

職人町通りや、魚町通り、松坂城正面の大手通り、日野町を起点とする新町通り（後の和歌山街道）などを整備しています。1588年に入城した氏郷は、秀吉が治める大坂から一字をもらい、城下町を「松坂」と改めたと記されていました。

「松坂公園」の中に小津家出身の本居宣長の記念館がありました。宣長は国学者として知られ、自筆の「古事記伝」稿本や遺品などを収蔵しており、見学して少し歴史を勉強するのも良いものです。

せっかく松坂を歩いたのだから「松坂牛」ですき焼きでもと思い、よく知られている「和田金」は高すぎるだろうと「牛銀」という店に行ったのですが、ここには人が並んでおり、しかも余りの値段の高さに、連れも驚き、街の食堂で、庶民に合う私たちなりの豪華な「焼き肉」で乾杯して、一日の散策を終えました。



本居宣長記念館

編 後 集 記

3月のお彼岸まで雪が降ったが、翌日からかなり暑い日になったりと、今年の春は気温の変動が激しい。▼1日の中でも朝と昼で気温差が大きくて、余計に疲れる屋外作業。皆さん、体調管理にはご用心を。

ドナルド・トランプ狂騒曲

連日、米国トランプ大統領がSNSに書き込む一つ／＼が大ニュースになり、株価が乱高下する。記者会見でもないし、議会発言でもない。非公式なボヤキに世界と経済が振り回されている。▼思うに、トランプ氏は短気で攻撃的で身勝手な78歳の老人であって、とても理性的な知性を感じない。▼日本はコメに700%の関税をかけている、という根拠のない発言や、米国経済が旺盛な消費に支えられ、世界中から安いモノを買い求めて輸入が多い現実を見ず、

貿易不均衡やからと無謀な関税政策を強行する。▼ガザからパレスチナ人を追い出して紛争を終わらせるとか、デンマークに対してグリーンランドを売り渡せと脅すなど、歴史を勉強してない無知な発言に呆れ返る。こんな狂気の老人が核兵器のボタンを握っているから、空恐ろしい。▼米国民は度重なるトランプ大統領の錯乱的な言動にうんざりして、権力を与えたことを後悔しだすのでは。わが国でも、扇動政治家による政権運営の事例として、選挙で投票する時の判断基準になるのでは。(や)



まちがいさがしのこたえ